

令和8年度「子どもと本をつなぐスキルアップ講座」実施要項

1 目 的

公共図書館、学校図書館、保育所・幼稚園等で子どもの読書に関わる活動をしているボランティアや職員等を対象に、子どもと本をつなぐための知識や技術の向上に向けた講座を開催することにより、子ども読書活動の促進を図る。

2 主 催 山口県子ども読書支援センター（山口県立山口図書館内）

3 場 所 山口県立山口図書館 第2研修室（こどもとしょしつ3階）

4 対 象 県内の子ども読書ボランティア、公共図書館職員、司書教諭・教諭、学校司書
幼稚園教諭・保育士・保育教諭等 子どもの本に興味・関心のある方

5 講 師 （※プロフィールは裏面参照）

第1回 坂口 美佳子（さかぐち みかこ）氏 （科学読物研究会運営委員）

第2回 長谷川 雅美（はせがわ まさみ）氏 （元山口市立小郡図書館長）

6 日 程

	日 時	内 容
第1回	10月28日（水） 13：00～16：00 （受付：12：30～）	【講義・ワークショップ】 「科学の本っておもしろい ～子どもと楽しむ科学と科学絵本～」 *事前課題 ・『たんぽぽ』 平山和子ぶん・え 北村四郎監修 福音館書店 ・『ぼくのいまいるところ』 かこ・さとし著 北田卓史絵 童心社 ※どちらかの科学絵本を事前に読んで参加すること。 （当日持参の必要なし） *持参物 はさみ、セロハンテープ、トイレットペーパーの芯2本、 持ち帰り用の袋（A4のプリントが入る大きさ）
第2回	11月27日（金） 13：30～16：00 （受付：13：00～）	【講義・ワークショップ】 「紙芝居基礎講座～選び方、演じ方のポイント～」 *事前課題 ・幼稚園や小学校の集団に演じるための紙芝居1点（8場面または12場面の <u>5分程度で演じられるもの</u> ）1点を選び、声に出して読んだうえで参加。 （講座当日、数名のグループで、紙芝居を上演しあう。） *持参物 紙芝居1点（事前課題で選んだもの） 紙芝居舞台（※持参できる方のみ）

7 定 員 第1回 35名 / 第2回 35名 (要申込み・先着順)

*同一団体からの5人以上の参加申込みについては要相談

8 申込方法 電子申請による。

(※各回のみの受講可能。第1回、第2回とも、それぞれに申し込みが必要。)

＜第1回 申し込み先＞ https://shinsei.pref.yamaguchi.lg.jp/CH7HHGSI	
＜第2回 申し込み先＞ https://shinsei.pref.yamaguchi.lg.jp/4eK4wtGP	

9 参加費 無 料

10 申込締切 第1回 10月21日(水) (定員になり次第、受付終了)

第2回 11月20日(金) (定員になり次第、受付終了)

11 申し込み・問い合わせ先

山口県子ども読書支援センター(山口県立山口図書館内) 担当: 田村

電 話 (083) 924-2113(直通) F A X (083) 932-2817

メール a50401@pref.yamaguchi.lg.jp

講 師プロフィール

＜第1回 坂口 美佳子(さかぐち みかこ)氏＞

科学読物研究会運営委員。「体験と本を両輪に、子どもたちに科学の楽しさを伝えたい！」をモットーに、小・中学校や大学の授業で、また図書館職員や読み聞かせボランティア対象の研修会など毎年約270回講師として活動。約40年にわたり科学あそびや科学の本の魅力を紹介。著書に『科学のふしぎ1』(フレーベル館)、共著に『理科読をはじめよう』(岩波書店)、『おすすめ!日本と世界の子ども本2026』(日本国際児童図書評議会)など。

＜第2回 長谷川 雅美(はせがわ まさみ)氏＞

山口市在住。旧山口市立児童図書館に司書として18年間勤務。山口市立小郡図書館の立ち上げに携わり、2008年度から2010年度まで小郡図書館長。その後山口市立秋穂図書館に13年、同市立中央図書館に1年間勤務。旧山口市立児童図書館在職中から、県内公共図書館や幼稚園等の各団体で、絵本や紙芝居の読み聞かせ講座等の講師を多数務める。現在は地域の幼稚園、小学校、高齢者施設等で、読み聞かせボランティアとして活躍中。